

東京都退職校長会



会報

発行所 東京都退職校長会
発行者 多田 丈夫

〒113-0034 文京区湯島4-12-3 日本退公連・鈴木共同ビル5F
電話 03-5814-5615

東京都退職校長会ホームページ <http://www15.ocn.ne.jp/~totaikou/>

明けましておめでとうござい
ます。今年も皆さんと共に新春
を迎えられたことを心から喜ん
でおります。

さて、「最善の一手」と会則改正
に着手して早一年半。今、〈新しき
酒は新しき革袋に盛れ〉の喩のよう
に、令和2年も改革の火を絶やさず、
迫る諸課題に着実な成果を挙げてい
く。変化の中の未来を信じ、半歩先
を見据え、会員・支部長会とワンチー
ムで組織再編の道を全力で開拓して
いく。



頼れる成熟した組織の再編に向けて
―頭は氷のように、心は火のように―
東京都退職校長会会長 多田 丈夫

○「現職校長会」を全面的支援

去る8月、五校種の現職校長会幹
部との教育懇談会を開催した。喫緊
の課題は、新学習指導要領への対応、
働き方改革の推進、教育界への優秀
な人材確保に集約された。踏ん張る
現職校長会と強固なスクラムを組み、
諸課題解決への全面的支援を誓い、
本会との信頼の絆を強めた。

○興奮する「会員研修会」

第二回会員研修会は熱気に溢れて
いた。趣味に生き、青年のように振
る舞う講師のお二人は、へ一芸の士
は皆語るべし」を体現していた。研

修テーマの「絵手紙づくり」と「写
真を楽しむ」のご指導に参加者は興
奮。講師の人間力は、傾聴に足る影
響を与える存在だった。研修会は「ロ
マン」を追求し、会員の心を揺さぶ
る幸せの空間でもあった。

○挑戦する「研究指定校」

東京都指定の「プログラミング教
育推進校」の研究発表会を拝聴し
た。スパコンで1万年かかる特殊な
計算を3分20秒でこなす「量子コン
ピューター時代」が来るという。や
がて、この難解な研究が社会の姿を
一変させ、教育界をも揺るがす。さ

て、全ての学校に導入される複雑な
プログラミング教育。これから各学
校の学習環境がどう整えられ、導く
学校・教師陣はどんな立ち位置にい
るのか。深い議論を望みたい。

○「スポーツの高潔性」を学ぶ

東京オリンピックの前哨戦のラグ
ビー・ワールドカップ東京大会に国
民は興奮した。戦いを終え「ノー・
サイド」に象徴されるラグビー哲学
を皆で共有した。さらに、大会は多
様性の統一に生き、「スポーツのもの
つ高潔性」を存分に発信した。この
先、この新たな哲学が日本のスポー

ツ界全体に根付くことを強く期待し
たい。

○この頃思うこと

「ありえない、人間の成せる業か」
と叫びたくなる残忍で悲惨なニュー
スに心を痛める。この病む社会現象
に「雀の学校」と「めだかの学校」
の教育論が再燃する。明解を模索し、
今こそ社会と人間の在り方を総合的
に学ぶ「人間関係学」を教育の中心
に据えるべきだと呟く。矢のように
過ぎる日々。ある会員から「焦らず、
慌てず、諦めず」のお言葉をいただ
いた。

主な記事

- | | |
|--|------------------------------------|
| P1 巻頭言 会長挨拶 | P4 支部の活動 |
| P2 令和元年度
第2回「人材バンク」
登録者対象研修会
第2回会員研修会報告 | P5 秋の叙勲受章会員
高齢者叙勲受章会員
新入会員の声 |
| P3 第46回 全国連合退職校長会
関東甲信越地区連絡協議会・
神奈川大会の報告 | P6 支部だより
P8 物故者、湯島の動静、
編集後記 |

令和元年度 東京都教育庁からの受託事業 第二回「人材バンク」登録者対象研修会

Ⅱ都受託事業「人材バンク」運営特別委員会報告Ⅱ

第二回「東京都教育庁人材バンク登録者対象研修会」は、九月二十八日（土）都教職員研修センターで開催された。

1. 第二回研修会の趣旨

一回目は、学校教育とボランティア活動及び各校種ごとの発達段階に応じた児童生徒との接し方についての講義を行った。二回目は、過去に研修会参加者の参加もよしとして受講希望の高かった内容から一つ選び「教育課題とその対応策」の講義を行うことにした。

2. 研修会実施の内容

- ・日時 九月二十八日（土）
- ・受講者（登録者） 二十一名
- ・実施内容（講義Ⅰ・講義Ⅱ 65分、グループ別演習50分）

3. 講義Ⅰ・講義Ⅱについて

・全体会形式で、主催者・都教育庁人事部長挨拶と人材バンク事業の説明。都退職校長会多田丈夫会長が「①学校ボランティア活動」、元江東区立明

治小学校長（現本会副会長）桐谷澄男氏が「②学校教育と新しい教育課程」を講義

4. グループ別演習

受講者参加型のグループ別演習を4グループ設定した。
※各グループリーダー・コーディネーターはグループ①（河合美津江・大井芳文）グループ②（吉川温子・阿久津



州美男）グループ③（高橋利夫・畠山正樹）グループ④（守屋龍男・林忠義）

5. 受講者のアンケートから

・「ボランティア活動についての解説が大変参考になった」「国語学者の大村はまの教育観」「主体的・対話的で深い学びの実践方法は興味あるテーマである」「講演を通じて『心をつかむ難しさ』が判った」「参加者の話が聞けて勉強になった」等、本研修会の

企画・運営で、受講者の立場に立った趣意の内容を検討してきたことに意義があったと捉えられる。

・加えてほしい内容では、「特別に支援を必要とする児童生徒への対応」「教育課題とその対応策」「ボランティア体験談」の要望が多い。企画運営では、こうした受講者の意見を反映させていくことが重要であると考えられる。

（文責 林 忠義）

令和元年度第二回会員研修会報告

「生き生き人生を目指して」

— 絵手紙と写真で心の表現を！ —

生涯学習部

○期日 令和元年11月19日（火）

○会場 鈴木日退連共同ビル三階

○会費 一人三百円（材料費）

○講師

・「絵手紙」 村木通輝先生

・北多摩北部支部東久留米地区

・「写真」 横山忠太郎先生

・神奈川県支部湘南地区

○研修

・「絵手紙」

始めに村木先生から描いて

楽しく、も

らって楽し

い絵手紙の

意義と、絵

手紙の文は

絵に合わせ

ず自由に描

いてよいこ

とや描いた

絵手紙は新

聞などに投



稿すること、描いたら誰かに贈ることなど積極的にアウトプットすることを勧められました。その後「秋の花を描く」というテーマで参加者は村木先生が用意された手本の絵を基にサインペンや鉛筆で基本ラインを描き、その後絵の具で着色しました。おしゃべりは少なく、皆さん黙々と描かれ、筆遣いや色づけの様子から絵心の多い方々と推察しました。皆さんの集中力は時間とともにさらに高まり、終了予定時刻を過ぎて休憩時間を短縮するほどの熱心さでした。

・「写真」

講師の横山忠太郎先生は長年T K C（東京都退職校長会写真クラブ）で活躍され、今秋の秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。「これまでの人生のすべてを見せます」というコンセプトでこれまで撮りためた作品の中から厳選した百四十点ほどの写真を一月から十二月までの月ごとに、季節を表す風景や花などを中心に有名な俳人・歌人



の作品やご自分の俳句（俳号・遊岳）を重ねて見せていただきました。作品解説の中で、写真の意図や撮り方、スマホでも撮れる方法なども紹介していただきました。様々な技法で撮られた美しい写真は俳句や歌でさらにその魅力が倍增し、まさに横山先生の写真人生が表現されていました。

最後にお二人への謝辞として多田丈夫会長より「一芸の士は皆語るべし」とまとめていただきました。

テーマ「存在感ある退職校長会を目指して」

「魅力ある事業活動・会員相互の交流連携をどうすすめるか」
第46回 全国連合退職校長会関東甲信越地区連絡協議会・
神奈川大会の報告

令和元年10月17日（木）と18日（金）の二日間、川崎市の川崎日航ホテルで開催された。

関東甲信越地区一都九県から70余名の役員並びに大会関係者が参加。東京から代表として多田丈夫会長と守屋龍男副会長、齊藤徳藏副会長代行が参加した。

初日の開会式は開催県の富田知信神奈川県連合退職校長会長の挨拶に始まり、桐谷次郎神奈川県教育委員会教育長、小田嶋満川崎市教育委員会教育長、入子祐三全国連合退職校長会長の挨拶が続いた。午後から協議題「存在感ある退職校長会を目指して」魅力ある事業活動の開発及び会員相互の交流連携をどうするかを柱に研究協議が行われた。

まず、戸邊武大会実行委員長より、協議題の説明がなされ、山梨県から順に発表を行った。

本会からは会員増強の取り組み

みの現状や毎年実施される教育フォーラム・会員研修会・9年目に入った東京都人材バンク事業の委託業務の現況・会員相互の交流の実践（42支部の行事一覧表の作成）などについて発表した。

各県からも様々な取り組みの実例が報告され、生き生きとした退職校長会が実現されつつある現状を知り、大変に感動した。

夜の懇親会は和気あいあいとした雰囲気の中、地元川崎市の女性コーラス合唱団の美しいハーモニーや伝統芸能が披露され温かい神奈川県のおもてなしをいただいた。

二日目は三大厄除け大師として著名な真言宗の名刹平間寺とその門前町を散策して神奈川大会の幕を閉じた。

なお、次回の開催地は栃木県である。

（文責 守屋 龍男）

支部の活動

令和元年 12 月生涯学習部 集計

支部の活動は、平成 26 年 12 月に会報部が調査、集計され、平成 27 年 1 月に会報 187 号に掲載されました。各支部がそれぞれ特性を生かし、工夫しながらさまざまな活動が展開されている様子がわかりました。会員増強のためにももっと新しい情報が欲しいとの声が多く出ています。生涯学習部が支部の活動の集計等を引き継ぐことになりました。各支部から多くの情報をいただきました。文字が小さくて読みにくいと思いますが、ご活用いただけたら幸いです。

支部名	クラブ・サークル等	写真展・作品展等	研修会・講習会・現職校長会との交流会・他	その他
千代田・中央	ウォーキング(4)・傾聴ボランティア(月2回)		現職校長会長の講話(1)・交流会(他支部とのウォーキング(1)・会員交流会(4))	支部便り(2)
港			総会の時、港区立の幼・小・中学校の園長会・校長会の会長との懇談会(1)	
新宿	千代田・中央及び文京三支部交流(退公連共催)	都本部主催の発表会参加・区教委主催の研究発表会出席	他支部事業紹介・支部研修(1回、退公連共催)・現職校園長と区教委との懇談(総会と新年会)	新年懇親会(1月)・支部総会 会報発行・役員会報告(8回)
文京	支部会員の「出展」鑑賞や「童謡の会」への参加		見学会(1)・研修会(1)、(新宿支部と共同)文京区教育研究協力園・校発表会参加、ウォーキング	支部便り発行・会報発行 懇親会(1)
墨田			1日研修旅行	会誌発行・忘年懇親会
江東	囲碁・卓球・てくてく会・健康麻雀・美術・書道		歩こう会・役員懇親旅行	支部便り・懇親会・役員会等
台東			支部の活動+理事研修会(講師教育長・指導主事)	
品川	囲碁(年2回の大会、春、秋)研究歴史見学クラブ(3)		品川旅行会(1泊2日)・施設見学会(2)	会員便り(4)総会、新年祝賀の会
目黒	史跡歩こう会・囲碁の会・ゴルフ	作品展(総合)	新年研修会・教育課題研修会(2)・支部便り発行・目黒区立小学校長転退職と現職校長との会(1)各小学校で歴代校長との会もある。お便り集発行	納涼会・研究発表会に参加 新年会懇親会・会員名簿発行
大田	歴史散歩・ゴルフ・園芸・健歩・囲碁	「美術、書道展」	現職校長区教委との懇談会 退職予定校長との懇談会	
世田谷	各自の考えでさまざまな趣味を生かすべく日々の成長をしている者が多い。(短歌・ピアノ・コーラス・古典読み等)	見学研修(2)・体験発表会(各自写真持参)	現職小中学校長との懇談会(小中学校を訪問)	懇親会(3)支部会報(2)
渋谷	役員交流会(1)		宿泊研修懇親会(1)見学研修会(1) 現職校長役員との懇親会(1)	
中野	東京新発見散歩	趣味作品展	区長、教育長との懇親会・会報発行	退公連等区内諸団体との共同活動
杉並	囲碁・散歩・俳句・園芸・コーラス(同好会)		研修会・愛杉会(退公連との合同の会)	
豊島				
北		作品展(総合)	見学研修会(総合)	懇親会
荒川		趣味展(6日間)	一日見学会(様々な施設等の見学、研修)	懇親会(3)
板橋		総合作品展(作品展示)ワークショップ(折り紙)	教育懇談会(区教委、現職、小、中学校長会)見学会(3)	支部会報(1)懇親会(2)
練馬	クラブ(歩こう4・写真12・囲碁12)	写真クラブ作品展	1日研修会(1)地区懇談会(10)講演会(4)	長寿叙祝賀会(1) 支部会報(2)・近況報告(2)
足立			会員交流の集い「歴史散歩」・年末懇親会	会報発行(2)・喜寿者、米寿者へのお祝い金贈呈
葛飾	ゴルフ(10)、囲碁(休部)ぶらり散歩(2)古文書篆刻	ゴルフコンペ	史跡を訪れ、教養を高めると共に会員相互の交流と健康増進を図る	
江戸川	囲碁(2)旅行		研修会(退公連と連携)・懇親旅行	支部会報(1)懇親会(2)
八王子	ゴルフ(9)マジック(15)水墨画(11)ウォーキング(3)パソコン(11)囲碁(6)	作品展出品(退公連主催)	役員研修会・役員懇親会	
町田		作品展(1)	研修旅行(1)	総会・新年会・忘年会
日南	社交ダンス同好会(多摩市)豊岡合唱団(多摩市)歩こう会(日野市)	作品展(日野市)	見学研修会・教育懇談会	会報「日南」発行
武蔵野・三鷹	囲碁・健康麻雀・蕎麦打ち	作品展(写真・絵画・書・工芸等)	研修会(2)	会報(1,会員の声200字余)
北多摩北部			1日研修会・現職校長へ「支部便り」配布・講演会(会員発表)	役員懇親会(1)
北多摩中部	製本研究会	作品展(油絵・書・写真・製本・手芸)	地域内の史跡、研究施設、寺社、文化施設等の見学研修	文化講演・教育情報研修
府中	レク、ゲーム、楽しく歌おう		研修会、教育懇談会、あの日、この時(学習ボランティア)	小中学生の人権作文発表
調布	(クラブ活動休止中)		見学研修会・現職校長との教育懇談会	支部便り(2)
狛江		作品展(絵画、写真、書、能面、木彫り等)	郷土めぐり、文集(狛泉)の作成	新年会
北多摩西部	「文化財巡り」クラブ(3)囲碁クラブ(4)	支部便り(1)	学校訪問「給食」(1)・レク座論会(1)災害時非常食研修(1)	新年会(1)・懇親会(1)
西多摩	短歌・漫歩会・写真	生涯学習作品展(協賛参加)	1日研修旅行(本年度鎌倉)	会報(3)
大島			研修会(講話・学校訪問)	
三宅島				総会
千葉南部	ゴルフ(9)		日帰り研修(1退公連と共催・2教育懇談会)会報・総会・新年会	
千葉中部		総会・新年会 作品展(写真・絵画・書)	童謡、唱歌を歌う(2)・宿泊研修旅行(1泊2日)	
千葉西部	写真・囲碁・俳句・カラオケ	作品展(写真展)	半日研修(見学)	会報
千葉北	俳句・ふれあい昼食会		1日研修会	会報(2)
埼玉	ハイキング・陶芸・囲碁・園芸・ゴルフ	総会時に作品展コーナーを設けている。	懇親旅行(1)の中に「ミニ研修会」を実施	会報発行(2)・新年会北部、東部、中部、県央・西部のブロックが年に数回懇親等の情報交換
神奈川	囲碁(休部)写真・俳句・ウォーキング・書道・歴史探訪・ゴルフ・文学散歩の会(同好会)	作品展(総合)・写真クラブ展	研修旅行・地区活動(川崎、横浜、湘南、県央)で参観話を聞く会、見学等を各地区年2回ずつの活動	新年会・会報(3)

令和元年 秋の叙勲受章会員

栄えのご受章お祝い申し上げます。（敬称略）

瑞宝小綬章（1名）	内田 良一（中 野）	新井 幸男（千葉北）
草野 一紀（足 立）	河口 正治（練 馬）	木戸 聡（千葉北）
	西村 俊平（北多摩北）	西嶋 新吉（千葉北）
瑞宝双光章（13名）	伊東 重信（西多摩）	喜村 齊（埼 玉）
浦部 俊久（江 東）	梅本 登（西多摩）	横山忠太郎（神奈川）
岩井 雄一（世田谷）	春日 昭雄（千葉南）	

高齢者叙勲受章会員

栄えのご受章お祝い申し上げます。（敬称略）

（令和元年12月2日現在）

瑞宝小綬章（1名）	瑞宝双光章（3名）		
佐藤 邦男（埼玉）	吉田 一夫（目黒）	藤木 三五（千葉西）	八巻 伸一（埼玉）

新入会員の声

たくさんの人に支えられ
新宿支部 大久保 包子

この三月、三十八年間の教員生活が終わりました。どんな気持ちで、最後の日を迎えるのだろうかというドキドキしていましたが、清々しい気持ちと、やりきったという自己満足でその日を迎えることができました。

スタートは養護学校。障害児教育など何も勉強していない私が、この世界に飛び込み、無我夢中でやって来た三年間。与えられた環境の中で力を出し切るということをもットーに子供たちと向き合いました。管理職としては、五年間の副校長、九年間の校長職を務めさせていただき、幸せなことに職員は毎週日の方々に支えられ、楽しい毎日を過ごすことができました。

現在は、適応指導教室と母校の大学で働いております。必要とされるうちは、もう少し、教育に携わろうと思っています。

新たな一歩

埼玉支部 境田 聡

平成三十一年三月をもちまして、三十九年の教員生活を終えることができました。

右も左もわからない若輩者が、隅田川畔の小さな中学校の教員を拝命してから、校長として退職させていただきました。この間に多くの先輩方、生徒・保護者の皆さんと共有させていただきました時間は、私にとって掛替えのない宝物です。

この宝物を糧として、残された時間をより充実したものにするために、新たな一歩を踏み出そうと思います。

そのために、私自身が健康と意欲をもちつづけることがとても大切だと思います。毎日の生活を見直しながら、家族と仲間との時間を宝物にしていきたいと思っています。

これまでにご指導ご鞭撻を賜りました皆様に感謝申し上げます。

支部だより

頑張ってます！総合作品展

板橋支部長 小林 和子

板橋支部が伝統として続けている活動に総合作品展があります。今年で二十三回目を迎えるところです。会員が減少している現在、出品数も減ってきていますが、それでも役員はじめ皆で力を合わせ作品展を盛り上げるために努力しています。

作品展は、日頃様々な分野で活躍している会員がおりますので、日頃の成果の「発表の場」になっています。研究あり、尺八とギターの演奏あり、体験コーナーありと、まさに総合発表の場です。

研究部門では、板橋史談会で活躍している会員が毎回板橋の歴史をまとめて展示します。「今年のテーマは何か」と楽しみにしている来観者もいます。

毎回会場に来てくださる板橋区長様が数年前から「書」を協力出品してくださり、これを機に会員も「書」の出品が多くなりました。九十二歳になられた先生は、若々しく力漲る「書」を楽しんで出品してくださいませ。



す。
A会員は毎回洗濯バサミを使ってかわいい猫型メモバサミをたくさん作って出品し、来観者に差し上げています。身近なものを工夫した作品に感心し喜ばれています。「昨年もいたできました」と、楽しみにしている来観者もいます。総合作品展として根づいてきたのでしよう。

しかし、実際には会場設営等体力的な作業には限界があり、「無理せず、ゆつくり、楽しみながら頑張ろう」と、力を合わせ、励まし合って進めています。

これからの医療の進歩を見据え、
「生きるためのがん保険」を
新しくします。

NEW/
**生きるための
がん保険**
Days 1



アフラックは
がん保険
契約件数 **No.1**
平成29年版「インシュアランス生命保険統計」

NEW/
女性特有のがんにも手厚い
**生きるための
がん保険**
Days 1

NEW/
あなたの保障を最新化
**生きるための
がん保険**
Days 1 プラス

すでにアフラックの
がん保険にご契約の皆様へ

■募集代理店（アフラックは代理店制度を採用しております）

三泉トラスト保険サービス株式会社

0120-357-212

FAX 03-3233-6754

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

（引受保険会社）

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック

東京第一法人営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1

新宿三井ビル19階

Tel.03-3344-1446 Fax.03-3348-0565

◎詳細は「契約概要」等をご覧ください。

AF広宣課 2018-5002-1806014 1月12日

地域の人々とも交流の和を 武蔵野・三鷹支部長 本郷 浩之

本会は、東京都退職校長会北多摩東部支部より、平成三年、武蔵野・三鷹支部と改称しました。現会員数五十名、平均年齢七十八歳です。年間の事業は、総会（本年度は、会則の改訂と十数年振りに会費の値上げが承認）、役員会年七回と必要に応じて運営委員会を開催しています。それに委員会とクラブで成り立っています。委員会として

○研修委員会 年二回、講演会、見学会、懇談会を実施。参加者の約半数は、友人・知人・地域の人々です。

○会報委員会 平成四年から発行。全会員へ二百字余りの葉書原稿用紙で依頼。年一回発行。原稿提出者は七十五%程。

○作品展委員会 平成三年発足。武蔵野芸能劇場で三月中旬、三日間開催。発足当初は三・四十名の出品者がありました。が、現在は十五・六名と半減。

高齢化に伴い、製作意欲と病氣勝ちで出品辞退者が増加。

次に、クラブの状況です。

○囲碁クラブ 昭和六十二年発足。年二回大会を行う。五十回の伝統を誇っています。

○健康麻雀クラブ 平成二十九年四月に立ち上げ、毎月第三土曜日に実施、三十一回目を迎えています。地域の方々の協力もあり二卓で楽しんでいます。

○蕎麦打ちクラブ 令和元年七月に新設。十一月で二回目を行ったが、延べ会員、地域の方を含めて二十一名が参加。蕎麦打ちの奥の深さが理解でき、味わい深い体験でした。

このように、委員会、クラブ活動には友人・知人・地域の方々のご理解と協力を得て成果を上げています。今後も、以上の方々と交流の和を広げていくことが、将来の退職校長会の在り方とも考えています。

東京都退職校長会会員の皆様へ

昭和51年4月に東京都退職校長会の会員の皆様の福利厚生の一環として団体契約を頂戴しております。会員ご本人様はもとより、ご家族、ご親戚の方々もご利用いただけます。

事前相談

どんなに些細とも
思われることでも
お気軽に

ご葬儀

寝台自動車、火葬場
式場、供花・枕花の
お手配

ご法事、 葬儀後の お手続き

家族葬から音楽葬など、あらゆるご葬儀を承っております。
年中無休・24時間体制、どのようなことでもご相談ください。

フリーダイヤル ☎ 0120-849544 をご利用ください。



経済産業大臣許可（互）第3066号

株式会社

東京都民互助会

東京都民互助会

検索

<http://www.tomin-gojo.co.jp>

〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8 TEL.03-3396-7231 FAX.03-3395-8874

(令和元年 12 月 10 日現在)

物故者										謹んでご逝去を悼み ご冥福をお祈り申し上げます									
																			
氏名		年月日		支部名		校種		年齢		名簿頁									
山本	正	平成31年1・6	埼玉	養	95	100						田口	順次	9・20	神奈川	小	107		
平田	泰	4・26	杉並	小	96	20						伊藤	智章	9・26	武蔵野三鷹	中	87	57	
尾崎	勝	令和元年5・10	町田	養	96	48						榎本	眞幸	9・29	町田	小	73	51	
平田	廣志	5・29	江東	小	70	6						宮本	一史	9・29	北多摩中	小	84	64	
藤井八恵子	6・9	神奈川	小	90	101							二瓶	道男	10・2	西多摩小	93	77		
寺橋	正光	6・22	神奈川	中	91	103						佐藤	勝郎	10・9	埼玉中	89	96		
竹本	謙二	7・21	神奈川	中	80	105						増澤喜美夫	10・11	練馬小	92	33			
武田	公夫	7・29	神奈川	小	83	107						上田	勝三	10・23	西多摩中	88	78		
中村日出夫	8・27	神奈川	中	71	105							内埜	芳男	10・16	西多摩小	79	77		
高山	昌之	8・10	神奈川	中	88	107						中村	光子	10・28	神奈川小	93	101		
平野	輝和	8・11	千葉西	小	94	88						田窪	光代	11・3	神奈川小	80	107		
福地	保	8・18	西多摩	小	90	79						大野	幸男	11・4	練馬小	85	31		
兒玉	潔夫	9・7	品川	小	79	8						大原	雅榮	11・6	板橋小	75	27		
上ノ山邦治	9・11	西多摩	中	93	80							雨宮	富美	11・11	神奈川小	83	104		
小林	豪	9・19	神奈川	中	80	105						林田	莊七	11・12	埼玉中	92	95		
												大橋	俊郎	11・16	北多摩中	93	66		
												北畠	一誠	11・22	日南小	74	55		
												芝崎	茂夫	11・29	千葉中高	91	86		
												吉田	貞夫	12・2	埼玉中	84	94		

11月										12月									
11	プロジェクト会議・生涯学習部会	13	企画調整部会	19	会計部会・第二回会員研修会	26	福利厚生部会	2	全連退との懇談会	3	福利厚生部会	4	広報部会	10	広報部会・正副会長会	11	企画調整部会・生涯学習部会	17	会計部会・総務部会
24	福利厚生部会・広報部会	25	事務局冬季休業始	5	冬季休業終	8	新年会	14	総務部会	15	福利厚生部会・運営委員会	20	支部長会	21	企画調整部会・生涯学習部会	22	広報部会	29	新年懇親会(東京ガーデンパレス)

湯島の動静

編集後記

「支部の活動状況一覧表」が掲載されたのは、平成27年1月187号で、今回は、四年振りです。作品展や研修会、見学会等各支部の特徴ある活動が並んでいます。中にスポーツが目に入ります。元気な会員を想像して嬉しくなります。

読む人ひとりひとりの立場で想いや受け止め方は違いますが「支部便り」と合わせ読むと会員のつながりを感じる一覧です。新宿区で勇退し北海道で日々を過ごされている会員が、会報誌の送られてくることを何よりの楽しみにしていると聞きました。

本部、支部の活動や会員の状況等を会員が捉える好機になっているのでしよう。

私たち編集に関わる者には自ずと笑顔になれる情報です。

会員のどの方にも、発行を心待ちにしていただけのような会報を目指して仲間と共に編集活動をしていきます。

(大須賀敬子)